

「東京しごと財団職場体験実習助成事業利用申込書(短時間実習用)」 の書き方

申込日

(第1号様式(2)) (短時間実習用)

令和〇年4月1日

殿

〈法人の場合〉
「所在地」、「法人名称」及び「代表者職・氏名」は登記簿
どおりに記載

〈個人事業主の場合〉
・所在地 : 個人事務所の住所を記載
・法人名称 : 個人事務所名を記載
・代表者職・氏名 : 個人事務所の代表者の個人名のみを記載

所在地 東京都千代田区飯田橋■丁目■番■
法人名称 株式会社〇〇〇〇
代表者職・氏名 代表取締役 しごと 花子

東京しごと財団職場体験実習助成事業利用申込書 (短時間実習用)

東京しごと財団職場体験実習助成事業の利用につきまして、下記のとおり申し込みます。

記

1 法人等の状況及び実習概要

申請窓口 事業所 (予定)	名称	株式会社〇〇〇〇 △△営業所		
	事業所 所在地	〒■■■■-■■■■ 東京都港区新橋■丁目■番■号		
	担当部署	総務部 総務課	担当者氏名	東京 太郎
	T E L	■■ (■■■■) ■■■■	メールアドレス	Tokyo@aaaa.co.jp
常時雇用する労働者数		(申込日以前直近の6月1日現在) ☒ 37.5人以上 300人以下 ☐ 37.5人未満 (申込日現在) ☒ 37.5人以上 300人以下 ☐ 37.5人未満		
雇用している障害者		(申込日以前直近の6月1日現在) ☒ いる ☐ いない		
雇用している障害者の 障害種別		身体・知的・ ☒ 精神・ ☒ 発達・難病・高次脳機能		
障害者雇用率制度		雇用義務:(☒ あり ☐ なし) 雇用の不足:(☒ あり ☐ なし)		
受入れ可能な障害種別		身体・知的・ ☒ 精神・ ☒ 発達・ ☒ 難病・ ☒ 高次脳機能		
実 習 概 要		実習期間 (4 / 20 ~ 4 / 24 頃を予定) ☒ 1日2時間以上4時間未満×5日間以上の実習である。 ☒ 実習生は都内に所在する就労支援機関等に利用登録している。 ☒ 終了後に実習生及び所属支援機関と振り返りを行う実習である。 ☒ 実習場所が都内 (港 ☒ 区) である。 ☒ 実習内容の詳細を別紙で提出		
実習生の受入方法		☒ 東京しごと財団の随時紹介(※)・東京しごと財団・面談会・その他		
短時間実習の理由		発達障害の症状の内過集中傾向が強いことにより、疲れが溜まりやすく、短時間から実習を実施することが望ましいため		

障害が重複している
場合は、該当する障害
種別全てに○
※障害者未雇用の
場合は記入しない

該当するものに○

「短時間実習の理由」
を必ず記入

(申込以前直近の6月1日現在)において

雇用義務 ■常時雇用する労働者数が37.5人以上の企業等 → 「あり」に○
■常時雇用する労働者数が37.5人未満の企業等 → 「なし」に○
雇用の不足 ■常時雇用する労働者数が37.5人以上の企業等のうち
・法定雇用率を満たしている企業等 → 「なし」に○
・法定雇用率を満たしていない企業等 → 「あり」に○
■常時雇用する労働者数が37.5人未満の企業等 → 「なし」に○

※財団の障害者雇用支援アドバイザー(以下アドバイザーという。)が企業へ障害者(就労支援機関等に登録している)を紹介するものです。

2 東京しごと財団の随時紹介による実習で雇用義務(あり)・雇用不足(あり)の場合
申込回数 ☒ 1回目 ☐ 2回目 ☐ 3回目)